

## 今回のお悩み

中堅校から15年ぶりに進学校へ。  
授業ができるか不安です…。

ぜひ不安を  
オープン  
にして、  
早目の対処を！



## Dr.諸富の 元気になる！悩み相談

[回答者]

諸富祥彦（もろとみよしひこ）先生：  
明治大学文学部教授、臨床心理士、教育学博士。  
全国の悩める教師のためのセルフヘルピングや  
ネットワーキングを支援する“教師を支える会”代表。  
<http://morotomi.net/>

公立高校の先生の場合、転勤によって気分がリフレッシュし、新たな気持ちでスタートできるというメリットがある一方で、安定した状況から不安定な状況へ変化することによるリスクも伴うものです。学校の雰囲気の違い、先生同士の関係性の違い、生徒の傾向の違い、そして授業内容や指導すべき内容の違い。いろいろな違いによる戸惑いや不安があるでしょう。郷に入れば郷に従えで、学校の雰囲気や同僚の先生との関係性に徐々に慣れていいくことも大事ですが、かといってあまり無理をして、自分を追い詰めてしまわないようにすることも大事です。この先生の場合も、そんなリスクを伴う転勤の一つといえそうです。

特に、15年以上中堅校で授業をされていたのであれば、進学校での授業に不安を感じるのは当然だと思います。一番良いのは、すぐに校長先生などに相談されることだと思います。15年ぶりであることの不安を率直に話され、いきなり授業をスタートさせてしまうのではなく、徐々に慣れていく方法を相談してください

さい。しばらくは1年生の授業を担当する。補習を中心とした授業を担当する。これまで中退や不登校の多い学校に長く勤務し、カウンセリングを学ばれた先生であれば、不登校の生徒などの支援を中心に行う、などなど。「授業が不安」といった漠然としたことだけではなく、これまでの経験が活けるようなスタート方法をぜひ相談していただきたい。そうして徐々に進学校での授業のコツを思い出していけば、生徒にも、先生自身にも、よい結果になることと思います。

とかく、ベテランの先生になればなるほど、「できない」という不安をオープンにできず、一人で悩み、生徒との関係もうまくいかずに事態をどんどん悪くしてしまうケースがあります。ここはぜひ、プライドを捨てて自己開示をし、長期的に見てご自身の身を守る方法をとっていただければと思います。このような相談は、時期が早ければ早いほど、学校も対処のしがあるかと思います。できれば授業がスタートしてしまう前に、相談されることをオススメします。